

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年7月19日(2023.7.19)

【国際公開番号】WO2023/017790

【出願番号】特願2022-567752(P2022-567752)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/66(2006.01)

A 6 1 K 8/36(2006.01)

A 6 1 Q 1/14(2006.01)

A 6 1 Q 5/02(2006.01)

A 6 1 Q 19/10(2006.01)

A 6 1 K 8/34(2006.01)

C 1 1 D 1/04(2006.01)

C 1 1 D 3/386(2006.01)

C 1 1 D 3/20(2006.01)

C 1 1 D 17/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 K 8/66

A 6 1 K 8/36

A 6 1 Q 1/14

A 6 1 Q 5/02

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 K 8/34

C 1 1 D 1/04

C 1 1 D 3/386

C 1 1 D 3/20

C 1 1 D 17/04

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和4年11月11日(2022.11.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗淨組成物であって、

(A) 高級脂肪酸及び/又はその塩、

(B) タンパク質分解酵素及び/又は脂質分解酵素、

(C) 多価アルコール、並びに、

(D) 水

を含有し、

上記(C)の含有量が、洗淨組成物全量に対して、25～60質量%であり、

上記(D)の含有量が、洗淨組成物全量に対して、5～30質量%であり、

上記(C)としてグリセリンを含有し、

上記グリセリンの含有量が、洗淨組成物全量に対して、10～60質量%であり、

洗淨組成物のpHが8.0～11.5である、

洗淨組成物。

40

50

## 【請求項 2】

上記(A)が、炭素数12～18の高級脂肪酸及び/又はその塩である、請求項1に記載の洗浄組成物。

## 【請求項 3】

上記(B)が、固定化されていない状態のタンパク質分解酵素及び/又は脂質分解酵素である、請求項1又は2に記載の洗浄組成物。

## 【請求項 4】

上記(B)が、アルカリ性タンパク質分解酵素及び/又はアルカリ性脂質分解酵素である、請求項1又は2に記載の洗浄組成物。

## 【請求項 5】

上記(D)の含有量が、洗浄組成物全量に対して、15～30質量%である、請求項1又は2に記載の洗浄組成物。

10

## 【請求項 6】

さらに、(E) pH調整剤を含有する、請求項1又は2に記載の洗浄組成物。

## 【請求項 7】

チューブ型の容器に充填されている、請求項1又は2に記載の洗浄組成物。

## 【請求項 8】

60 以上に加熱した上記(C)と(D)を含む相Iに、60～80 で加熱溶解した(A)を含む相IIを添加して攪拌した後、冷却工程を経て、55 以下で(B)を添加する工程を有する、請求項1に記載の洗浄組成物の製造方法。

20

30

40

50